

平成26年度食育の推進に関する主な施策

富山の「食」に着目した「富山型食生活」の確立

富山型食生活の普及など県民運動の展開

○富山型食生活の普及

- ・マスコミやSNSを活用し、働く世代や若者など広く県民に啓発

地産地消の推進

○県民ぐるみの地産地消運動の展開

- ・「とやまの旬」応援団の登録・活動支援
- ・「地産地消」県民交流フェアの開催

○学校給食への地元食材の供給拡大

- ・野菜、果実、魚など地場産食材の提供

○地場産野菜等の供給能力拡大

- ・JAが中心になって取り組む大産地を育成

○魚食の普及

- ・高校、短大生向けのセミナーの開催

魅力ある食文化の継承・創造

○「越中とやま食の王国」づくりの推進

- ・「とやま食の匠」の活動、「とやま食の街道」の普及

○「思わず手に取りたくなる」お土産づくり

○農林水産業者自ら行う新商品・新サービス開発等支援

家族そろった楽しい食事で健全な食生活の実現

家族そろった健全な食生活の実現

○食生活改善チェックシートを活用した食育実践の推進(食生活において注意すべき点を世代別に整理したチェックシートを作成:H26:中高年男性向け)

○複数回・体系的な実体験の推進

- ・複数回の親子体験学習の実施

○食を通じた家族のふれあいの場の提供

保育所・幼稚園・学校等における食育の推進

○児童生徒の望ましい食習慣作りの推進

- ・毎日しっかり朝ごはん事業の推進

・食育実践モデル校での食育の効果検証と充実

家庭を中心とした食育を地域社会でしっかりと支援

地域で支えあう食育の推進

○若者を対象とした「食育実践セミナー」の開催

- ・若者が多く集まる場所、行事における啓発イベントの開催

・若者向けの朝食レシピコンテストの開催

○地域リーダー等の活動を推進

- ・食育講座の開催や食事バランスガイドの普及

・ヤングファミリー(幼稚園、保育所、小・中学校の若い保護者)対象とした研修会への講師派遣

○とやま健康食の開発(栄養バランスの良いヘルシーメニューの開発支援)

○家族そろっての食事の推進

- ・とやま子育て応援団制度の推進

○県民運動の拡大

食の安全確保

○食品に関する安全確認体制の強化

○安全な県産品の生産と供給

トレーサビリティの推進、とやまGAP(適正農業管理)の推進